

子どもが健やかに育つことができ、誰もが安心して子どもを生き育てられます。

方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり

成果指標

指 標	直近の現状値	目標値(令和5年度)
子育てしやすいまちだと思ふ人の割合	68.2% (令和元年度)	75%
児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」の認知度	21.4% (令和元年度)	50%

施策 14 安心して子育てができるよう支援します

新

ハーバースデー相談事業

保健センター

子育て総合相談窓口（子育て世代包括支援センター）に生後6か月頃の乳児を対象にしたハーバースデー記念撮影スポットの設置とともに身体計測や相談等ができるハーバースデー相談事業を実施します。また、乳幼児の成長発達に関する知識の普及や育児不安の軽減のための教室等を開催します。



施策 15 子育てしやすいまちづくりを進めます

子育てしやすいまちづくりの推進

民生子ども課

保健センター

子育て支援者と協力し、未就園児とその保護者同士の交流の場である子育てサロン「さくらひろば」を定期的で開催します。また民生委員・児童委員による赤ちゃん訪問事業の対象者拡大を検討するとともに、子育てネットワークさくらっこと連携し、子育て支援情報を発信します。



施策

16 児童虐待のないまちづくりをめざします

児童虐待のないまちづくりの推進

民生子ども課



児童虐待防止推進月間の5月と11月を中心に、区内の大学等と連携した啓発活動のほか、親子で楽しめる演劇会やコンサートを開催します。

オレンジリボンは子ども虐待防止のシンボルマークです。



施策

17 働きながら子育てできるまちづくりを進めます

新

多様な保育ニーズに応じた情報等提供事業の推進

民生子ども課

保育施設の利用申込説明会の実施や、新たに保育所入所までの流れや各保育所情報等を掲載した案内冊子を作成するなど情報提供の充実を図ります。また、名古屋女子大学と連携し育児休業中の世帯を支援する事業を実施します。

児童館事業

区社会福祉協議会

子育て支援の拠点として子と親の育ちの支援につとめます。また、移動児童館の実施や、福祉会館・地域の専門機関と協働した高齢者や地域住民との交流の充実につとめます。

新

いっしょに楽しもう！ さくら🌸スポーツフェスタ

地域力推進室

民生子ども課

福祉課

※再掲（3ページ参照）



基金

区民アンケートでいただいたご意見

子育てしやすいまちになってほしい。

時代に合った「働きながら子育てできる」という視点で取り組みに力を入れてほしい。

